様式第27号

管理運営評価シート（令和７年度）

施設名称	神林総合体育館　他8施設	評価対象年度	令和　7　年度
指定管理者名	NPO法人希楽々	所管課	生涯学習　　課
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間）	評価者（課長）	平山　祐子

１　令和7年度の実績

（1）事業実績

利用実績	利用者数（9施設）：105,810人、スポーツ事業：13事業実施（参加者数 4,298人）
サービス向上の取組	・幼児から高齢者までが集う事ができる自主事業の実施 ・地域住民の利用促進のため、トレーニング器具等を自前で設置している

（2）管理経費

（単位：千円）

区分		前々年度（R5年度）	前年度（R6年度）	当該年度（R7年度）	合計	備考
収入	指定管理料	58,995	57,658	58,813	175,466	基本協定額：　292,973　千円
	利用料金	2,077	2,184	2,290	6,551	
	事業収入	1,237	1,396	1,158	3,791	
	自主事業収入	6,556	6,789	7,021	20,366	
	その他				0	
	収入合計　①	68,865	68,027	69,282	206,174	
支出	人件費	20,682	22,038	21,395	64,115	
	福利厚生費	3,283	3,469	2,878	9,630	
	事務費	1,159	1,215	1,172	3,546	
	管理費	31,224	29,425	29,636	90,285	
	水道光熱費	11,145	10,784	11,077	33,006	
	修繕料	1,619	1,601	1,596	4,816	
	使用料・リース料	3,263	2,781	2,704	8,748	
	手数料・保険料	90	91	89	270	
	委託料	15,107	14,168	14,170	43,445	
	事業費	2,307	2,558	2,404	7,269	
	自主事業経費	5,776	6,144	6,374	18,294	
	その他	2,001	2,258	2,129	6,388	
	支出合計　②	66,432	67,107	65,988	199,527	
収支差額（①－②）		2,433	920	3,294	6,647	

2 共通評価項目

（記入者）自己評価…指定管理者　所管評価…施設担当課

評価項目	判断基準	自己評価	所管評価	備考（所管評価） （◎、△、×のときは評価内容、その他特記事項があれば記入）
公の施設の平等な利用の確保	事業内容等は、一部の市民や団体に対して、不当に利用を制限又は優遇するものではない。	◎	○	協定等の内容どおり業務を履行しており適正
	社会的弱者の公平利用について、配慮されている。	◎	○	協定等の内容どおり業務を履行しており適正
情報公開、個人情報保護の取組	情報公開、個人情報保護に係る措置が適切に講じられている。（書類の保管、社員への周知等）	○	○	
	情報公開、個人情報保護について、内部規約の整備や実施基準等が考慮されている。	○	○	
従業員の労働条件など法令遵守による管理運営	適切な労働条件や運営体制が確保されている。	○	○	
	関係する法律、条例等を理解し遵守している。	○	○	
業務仕様書の水準を満たしたサービスの提供	公の施設の管理運営にふさわしい理念やコンプライアンスの取組等、透明性の高い運営を行っている。	○	○	
	施設の設置目的を理解し、仕様書に指定された業務を実施している。	○	○	
創意工夫によるサービス向上と自主的な経営努力	サービス向上のための取組を行っている。	◎	◎	スポーツクラブとして様々な方が参加できるプログラムを提供している。
	利用者の要望や意見を把握し、その対応方法が明確になっている。	◎	○	協定等の内容どおり業務を履行しており適正
	施設やサービスの利用促進・拡大を図るため、適切な広報や的確な手法を行っている。	◎	○	協定等の内容どおり業務を履行しており適正
	自主事業の実施方針及び内容は施設の設置目的を果たすものとなっており、効果的に実施されている。	○	○	
経営努力による経費縮減の取組	安全な管理体制及び事業実施に対して、適切な収支決算となっている。	○	○	
	縮減の取組がサービス低下につながらず、バランスが図られた事業内容となっている。	○	○	
	管理効率化等による余剰分を新たなサービス展開による施設効用の拡大につなげている。	◎	○	協定等の内容どおり業務を履行しており適正
	新たな収入の創出等、経営の安定化に向けた独自の取組を行っている。	◎	○	協定等の内容どおり業務を履行しており適正
適正な人員配置や人材育成の取組	適切な人員や有資格者の配置、勤務体制、労働管理となっている。	◎	○	協定等の内容どおり業務を履行しており適正
	人材育成に対する積極的な取組が講じられており、職員研修等の人材育成に取り組んでいる。	◎	○	協定等の内容どおり業務を履行しており適正
安定的な財務基盤による管理運営	指定期間で安定的な管理運営を行う財務基盤を有している。	◎	○	協定等の内容どおり業務を履行しており適正
事件・事故や利用者への対応	苦情、事故、トラブルを防止するための具体策や対処方法は適切である。	◎	○	協定等の内容どおり業務を履行しており適正
	利用者の安全確保と緊急時の対応・体制は適切に整備されている。	◎	○	協定等の内容どおり業務を履行しており適正
地域貢献への取組	市内業者の活用や地元雇用の促進など、地域振興に寄与する事業内容である。	○	○	
	地域と連携した事業の実施や、地域活動への参加等による地域貢献に取り組んでいる。	◎	◎	地域住民が多く参加できるイベントの開催や他団体と連携した事業を展開している。

◎：協定等の内容を超える水準で業務を履行している　○：協定等の内容どおり業務を履行しており適正
△：協定等の内容に対し、一部不履行がある　×：協定等の内容に不履行があり改善の必要がある　－：該当なし

3　業務実施上の課題（指定管理者が記入）

（1）指定管理業務実施上の課題

・施設の老朽化（アリーナの結露、柔剣道場の排煙窓の不良、自動開閉カーテンの不良、エアコンの故障、野球場のスコアボード、外野フェンスの老朽化、プールのスライダーの鉄骨基礎の老朽化、多目的グラウンドナイター照明の不点灯、芝生広場の沈下など）
・修繕費の不足
・駐車場不足と夜間の街灯不足
・大規模災害時の対応
・スポーツ大会、イベントやその他イベント等の利用希望が市内外から多数あり、調整に苦労する。

（2）課題解決に向けた取組

・外注する修繕をなるべく自主で行うようにしている。外注する修繕に関しては緊急性の高いものから順次修繕しているが、施設の老朽化が進んでいるため、年々修繕箇所が増えてきていて、高額な修繕も必要となってきている。また、部品などの価格高騰で、以前取った見積りとの金額の差が生じている。
・駐車場に関しては、体育館周りの駐車場を開放して使ってもらっているが、80台程しか止められない。そのため、体育館と多目的グラウンドの利用が重なる場合は安全を考慮し駐車規制を行っている。
・街灯不足については、LEDへの変更やそれに伴う工事費用の見積りは取っているが、高額なため手を付けられていない。
・施設の利用調整については、スポ少や法人事業を調整し、平等性を保つため努めている。

（3）その他

①利用者からの主な意見や苦情、対応策

・「駐車場が少ない」と言う意見が多いが、改善センターの駐車場を借りて対応している。しかし、イベントが重なると足りなくなる。
・アリーナの冷暖房を直して欲しいと言う声も多いが、高額なため直す見込みが立たない。

②その他

4　全体的な評価

（1）指定管理者の評価

・神林総合運動公園、特に神林総合体育館は高速道路とのアクセスが良く、市外の団体や、大きなスポーツ大会等の開催の希望が多い。
・地域住民も神林地区のみならず、村上市内の子どもから高齢者までが多様な利用が出来るよう、工夫を凝らし事業を展開している。
・体育施設ではあるが、地域行事やスポーツ以外のイベントの開催にも力を入れ、体育施設がスポーツをやらない人にとっても身近な存在になるよう創意工夫を凝らしている。

（2）施設所管課の評価

定期利用団体に対して、利用状況に応じ円滑に利用できるよう割り振りを行い、利用率向上につなげたことは評価できる。
地域住民の健康づくりや生涯スポーツの推進を目的とした事業を積極的に実施しており、管理施設の運営においても良好な管理が行われている。

（3）次年度の管理運営に対する指導事項等（施設所管課）

施設の管理運営は概ね適切に実施されており、今後も利用者ニーズを踏まえ利用者へのサービス向上や地域連携に取り組んでいただきたい。
引き続き、効率的な施設運営に努め、また自主事業収入の確保も取り組んでいただきたい。